

吹奏楽部に所属するみなさんへ

これまで吹奏楽の活動に熱心に打ち込み、仲間とともに喜怒哀楽を共にしてきた皆さんにとって、長引く学校の臨時休業と、吹奏楽活動の休止は非常に重くみなさんにのしかかったものと思います。

今後は少しずつ活動が再開されることと思いますが、以前のような日常の練習や合奏ができるにはまだまだ長い道のりを歩かなければなりません。

そのような中で、今年度の全日本吹奏楽コンクール、全日本マーチングコンテスト、全日本小学生バンドフェスティバルという大きな大会の中止が決定されました。新型コロナ感染拡大を防ぐため「3密」を避けることが吹奏楽では非常に難しく、みなさんはもちろん、そのご家族、関係される方々の生命、健康、安全を第一に考えて大変心苦しい決断をしました。これらの大会を目標に努力を重ね、よりよい部にするため、運営に尽力してきたみなさんの気持ちを考えると、心苦しいばかりです。とくに最上学年にあたる小学校6年生、中学校3年生、高校3年生にとっては非常に重くのしかかっていることでしょう。

しかしながら、全国大会の中止が発表された時、「吹奏楽の灯」を守り続けるという言葉が添えられました。大会での本番以上に、楽器の上達にがんばったこと、仲間とともに練習を重ねた日々、その中で築き上げた人と人とのつながりが「吹奏楽の灯」そのものといえます。

人間はこれまで、あらゆる災害や困難、病気を乗り越え、何度となく立ち上がってきました。今は本当に苦しい時ですが、これから日常をとりもどすための道において、必ず「吹奏楽の灯」が人々を導く光となる日がやってきます。

そのためにも、まずはみなさんが健康安全に過ごせるように考え、行動してください。それが「いつもの吹奏楽」を取り戻すための一番の近道になります。みなさんが吹奏楽への熱い思いを持ち続けてくれることを願い、今後とも応援していきます。

2020年6月

香川県吹奏楽連盟 理事長 佐藤 勝俊